



はくび通信 2015年 11月号



旧白雪稲荷堂

白雪稲荷

商売繁盛を願う
大須の街のおいなりさん

万

松寺の境内にある白雪稲荷堂には、白雪吒枳尼真天(はくせつたき)がお祀りされています。白雪稲荷の起源は千年も前からここに住んでいた白狐の長をお祀りしたものです。

現在の中区錦及び丸の内二、三丁目にまたがってあった万松寺を慶長十五年(一六〇八年)家康公が名古屋城築城の際に現在の所在地、大須三丁目に移転を命じました。その際、万松寺移転以前より古くからこの地にお祀りされ親しまれてきた白雪稲荷を万松寺境内にお祀りしました。

白雪稲荷には古くから伝わるいくつかの逸話があります。その一つは、万松寺が経済的に苦境に立ち困り果てていた時、白狐が御小女郎に化け、金を工面し万松寺を救ったというものです。



◆(※注) 現在、諸堂工事中の為、本堂にお祀りしてあります。

吒枳尼真天

由来はインドの女神様

稲

荷信仰は平安時代に日本各地に広まったときから、現在でも多くの地域で信仰されています。

稲荷と一口に言っても、寺社によって様々な信仰がある様です。当山でお祀りしている、吒枳尼真天はヒンドゥー教のインド神話に登場する女の鬼神ダーキニーに由来したものです。平安時代に日本に渡来し仏教で信仰されていましたが、神仏習合により稲荷信仰と融合し、広まったと言われています。

この地方でも有名な豊川稲荷も吒枳尼真天をお祀りしています。

きつねの好物? おいなりさん

家

庭にも馴染み深い、油揚げを炊き、酢飯を詰めたお寿司「おいなりさん」。名前の由来は「稲荷(いなり)」から来ています。

油揚げは「きつねの好物」とされていますが、昔からの言い伝えによりますと、実際のきつねの好物は「ネズミを揚げたもの」だったそうです。お供え物とする際に、殺生を禁じる仏教では五穀の一つである大豆を代用した事が油揚げを「きつねの好物」とした事のはじまりと言われています。

New 新

白雪稲荷のマスコット
はくびくん

本

紙でもイメージキャラクターとして活躍しているはくびくん。万松寺をより身近に親しみやすく感じて頂きたいという思いから誕生し、二〇二二年に一般公募から名前が決まりました。

これまで、縦寸二十センチ程の置き型開運マスコット御守を販売しておりましたが、「小さいサイズが欲しい」「気軽に身につけて御利益を得たい」という参拝者様の声にお応えし、この秋にミニタイプのキーホルダーマスコットが新登場しました。かわいいのに御利益のある、はくびくん、密かなブームになりつつあるかも?!



◆ぬいぐるみ型はくびくん(左)とキーホルダー型ミニはくびくん(右)



◆かばんにも着けることの出来る御守です。

仏教を体験する

ふれてみよう仏教の世界

十 月の初旬、秋がちらりと顔を見せ始めた頃、万松寺では仏教を身近に体験し学習するプログラム「ふれてみよう仏教の世界」を開催しました。

プログラムは「写経の部」「坐禅の部」の二部制で参加者様にそれぞれの仏教体験をしていただきました。写経や坐禅体験が初めての方も多く、僧侶の説明に真剣に耳を傾けていました。参加者様の中には小学生低学年のお子様にも「じつと座る体験」をさせたいと親子でご参加頂いた方もいらっしゃいました。

今後も写経会や坐禅会をはじめ、親子でもご参加いただける初心者向けのものから、より深く仏教を学ぶことの出来る上級者向けのものまで幅広く仏教を体験できるプログラムを行う予定です。是非ご参加ください。

※掲載写真は写経・坐禅プログラムの当山新人社員研修のものを使用しています。



◆写経は思いを込めながら自分のペースで丁寧に書き写していきます。



◆坐禅は姿勢と呼吸を整え、様々な欲を捨てただただ坐ること意識を集中させます。

◆写経前には自分自身を振り返り、反省する【懺悔文(さんげもん)】を和尚様と一緒に読んでいきます。

不老閣
2015

ふろうかく

不老閣の健康通信

み なさん、秋も深まり冬が近づいて来ています。今回は「冬の睡眠障害」について紹介したいと思います。冬の睡眠障害の原因は身体の一日の活動量の減少です。

冬は気温が低いので、代謝が落ちやすく、身体の一日の活動量が減ってしまいがちです。そこで代謝を上げなければならないのですが、有効なツボとして「八風・八邪」というツボがあります。「八風」が足の水かき部分、「八邪」が手の水かき部分です。今回は簡単にできる八邪のほうを紹介しますので、やってみましょう。

- 手を写真(右図)のように組み、指に力を加えながら何回かもみこみます。(温くなるまで)※湯船に浸かりながらするとより効果的ですが、お風呂以外も大丈夫です。とても簡単なので、ぜひ試してみてください!

また、冬の睡眠障害には今回紹介したもの以外にも様々な要因が考えられますので、しっかり眠れていない方はぜひ、不老閣にご相談ください。

万松寺の鍼灸治療院「不老閣」林 文洲 先生

年内の写経会・坐禅会
スケジュール

＼お気軽にご参加ください！／

<p>写経会 不動明王縁日</p> <p>時間：13時半～15時 場所：本堂2階 定員：20名(要予約) 参加費：500円</p> <p>11/28 (土)</p>	<p>坐禅会 スジャータまつり</p> <p>時間：15時～16時半 場所：本堂2階 定員：20名(要予約) 参加費：500円</p> <p>12/6 (日)</p>
--	---

予約
お問合わせ Tel.052-262-0735



◆水晶殿内でインタビューに答える住職

N 万松寺 News

イギリスBBCに万松寺納骨堂が取材されました。

九

月末、BBC(英国放送協会)の番組「Click」の取材がありました。

「Click」は世界の最先端技術を紹介する番組。今回は日本特集としてロンドン本社スタッフが来日し、ロボットや自動車などを取材、当山の納骨堂「水晶殿」もその対象となりました。

水晶殿が完成したのは六年前で最新の技術ではありませんが、伝統的なお墓という施設に新たな技術を取り入れた斬新な空間や、仏教の思想を大切にしながら世の変化に対応していく姿勢に興味を持っていただけたようです。

取材後のプロデューサーの一言は「アメイジング！」でした。

万松寺の鍼灸治療院

不老閣

ふろうかく

ご予約
お問合わせ **TEL.052-262-0979**

診察時間 10:00～20:00 休診日 日曜日

水曜はレディースデー12:00～20:00

名古屋市中央区大須3丁目30-40 万松寺ビル10階

fk.banshoji.or.jp